

調査概要

- 目的** 今後のヒグマ対策に資するため、市町村における現状や課題、意向を把握
- 期間** 令和5年5月16日（火）～5月26日（金）
- 対象** 175市町村（離島（奥尻町、礼文町、利尻町、利尻富士町）を除く）
- 回答数** 157市町村（回収率90%）

結果概要

1 ヒグマ対策全般

- Q) 10年前に比べ生息数はどう変化したと感じるか ⇒ 増えている(68%)
- Q) 10年前に比べ人里出没はどう変化したと感じるか ⇒ 増えている(67%)
- Q) 今後強化すべき対策は(複数回答)
⇒ 捕獲強化(68%)、人材の確保(66%)、協力体制強化(60%)、防除対策(52%)、知識の普及(50%)、生息実態把握(47%)
- Q) 「捕獲強化」の中で重要な取組は(複数回答)
⇒ 生息数を減らす(50%)、人里周辺で捕獲圧をかける(42%)
- Q) ヒグマ対策の課題は(複数回答)
⇒ 人材の確保(78%)、財源(42%)、ノウハウ不足(38%)

2 人里出没抑制等のための春期管理捕獲

- Q) 春期管理捕獲はどのように感じているか ⇒ 積極的に行うべき・継続すべき(88%)
- Q) 今後の実施意向は ⇒ 今後検討(49%)、実施予定なし(32%)、実施したい(19%)
- Q) 実施に向けた課題は(複数回答) ⇒ 関係者の調整(36%)、経費不足(35%)

3 人材確保

- Q) 捕獲従事者確保の現状は(複数回答) ⇒ 数年後は厳しい(60%)、既に難しい(25%)
- Q) 人材確保のために重要なことは(複数回答) ⇒ 捕獲技術を持つ狩猟者の確保(91%)

4 あつれきの状況

- Q) あつれきで該当するものは(複数回答)
⇒ 住民不安(74%)、農林水産業被害(64%)、観光・レジャーへの影響(44%)
- Q) 休校や集団下校したことはあるか ⇒ ある(13%)
- Q) 管理施設を閉鎖したことはあるか ⇒ ある(15%)

5 その他

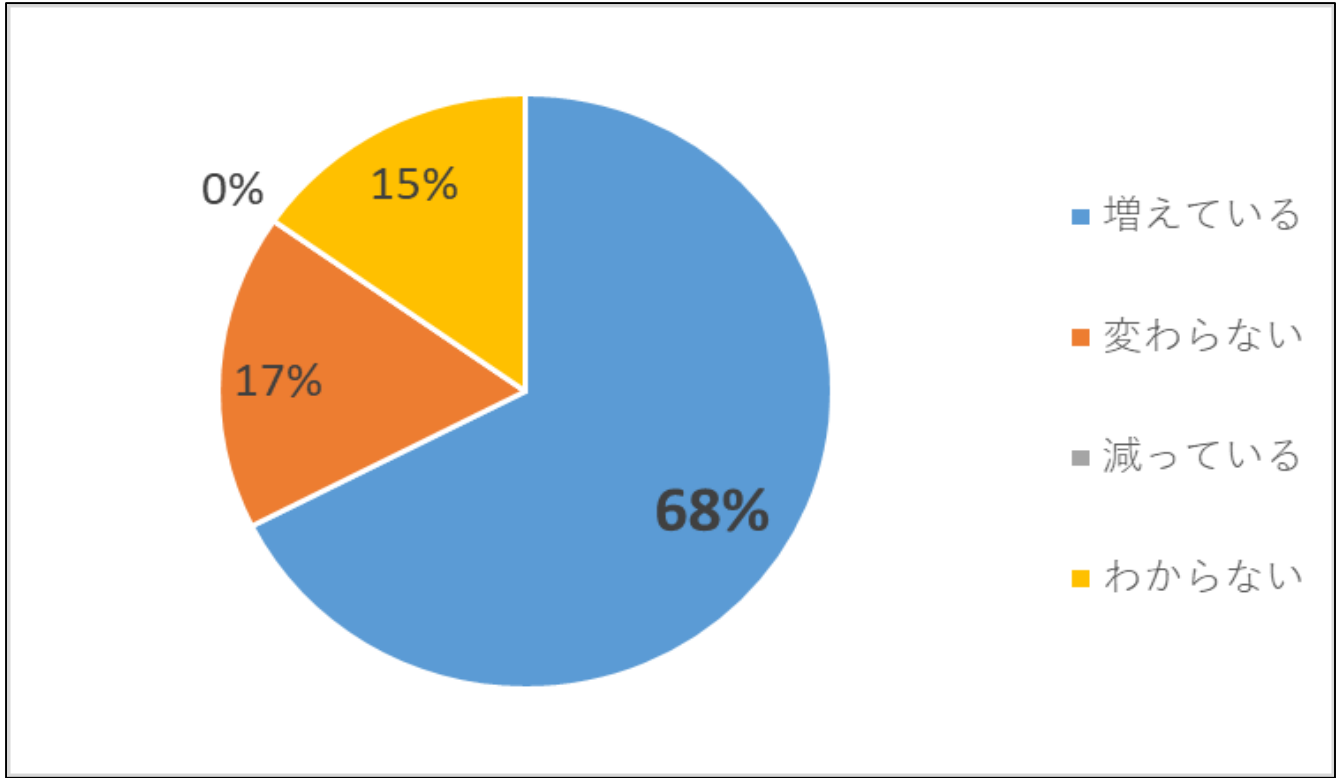
- 出没箇所の地図情報発信ツールについて
- ヒグマ緊急時等人材派遣事業について
- 市街地の設定について

調査結果の活用

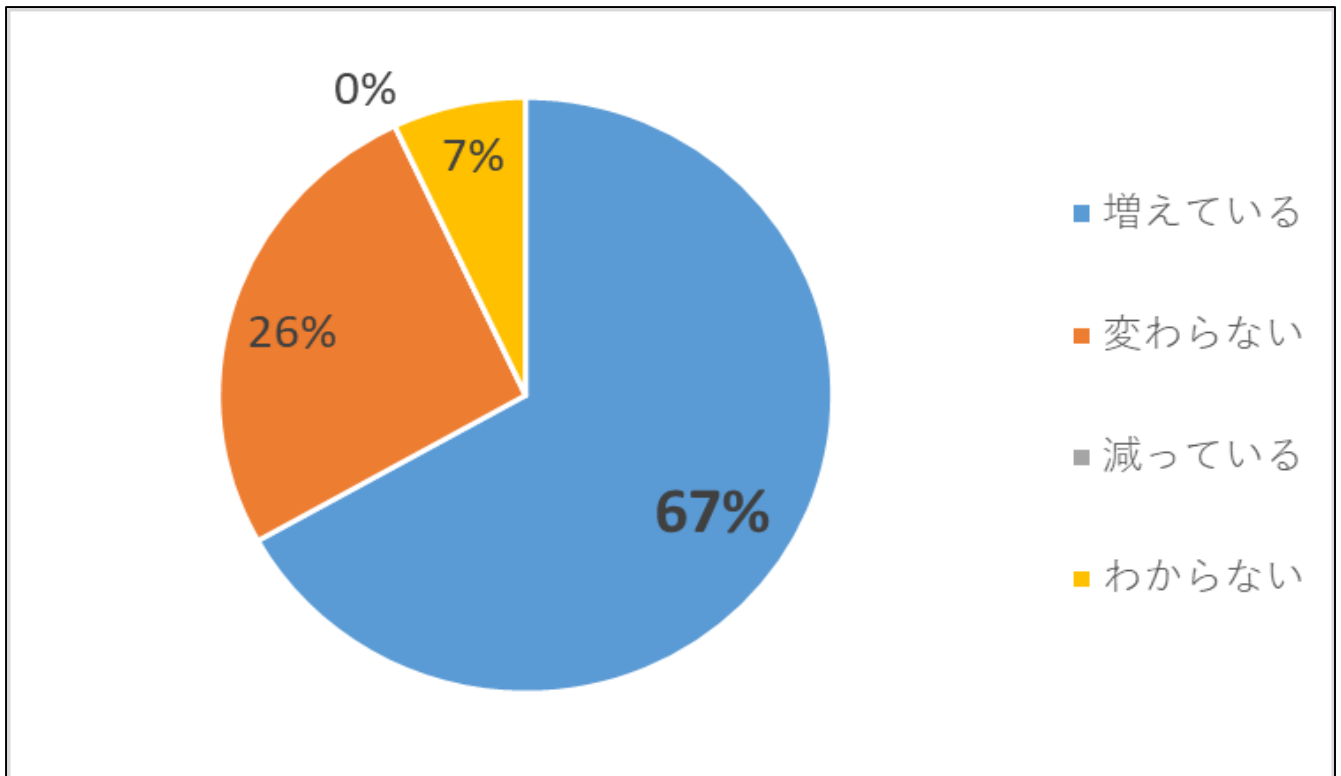
- 北海道ヒグマ保護管理検討会に報告
- 今後のヒグマ対策の方向性などの検討に活用

ヒグマ対策全体事項

Q1：ヒグマの生息数はおおよそ10年前に比べてどのように変化したと感じますか。

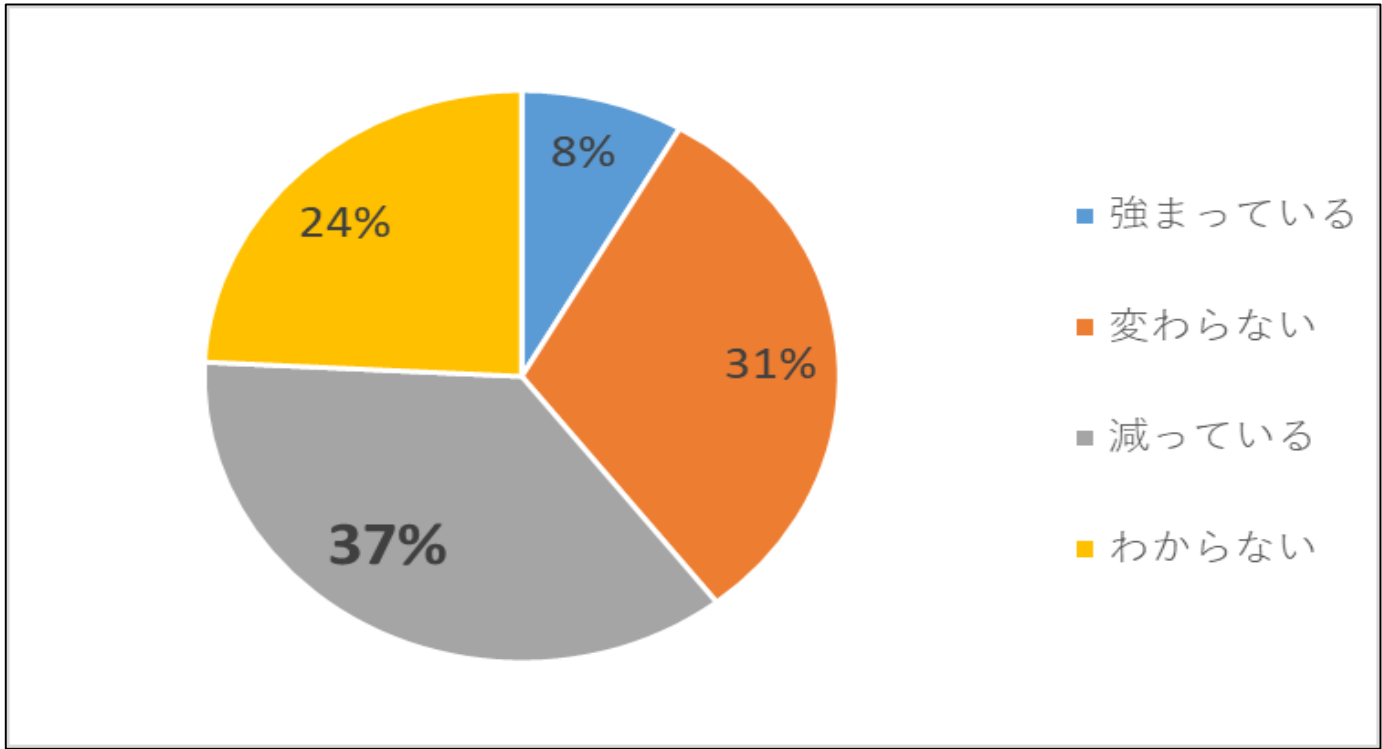


Q2：ヒグマの人里出没はおおよそ10年前に比べてどのように変化したと感じていますか。

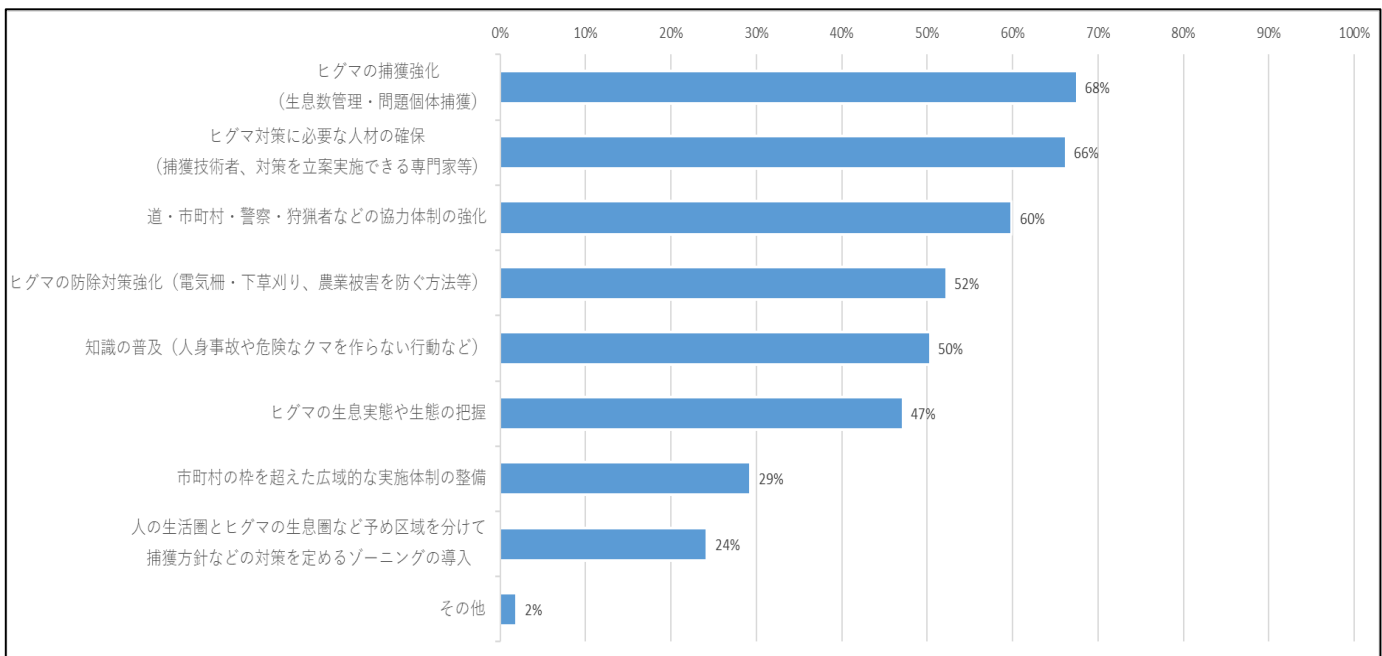


ヒグマ対策全体事項

Q3：ヒグマの人への警戒心は10年前と比べてどのように変化したと感じていますか。

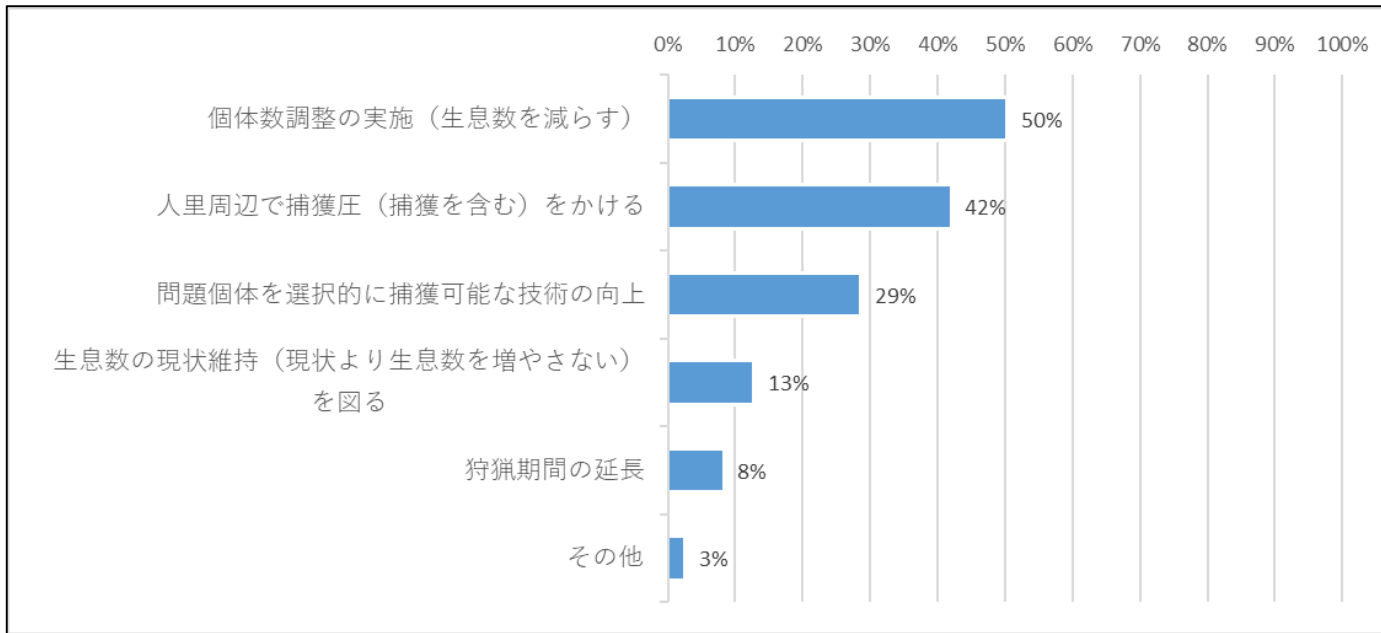


Q4：ヒグマ対策において、今後強化する必要があると考える対策のうち重要と考える対策を教えてください（複数回答可）。

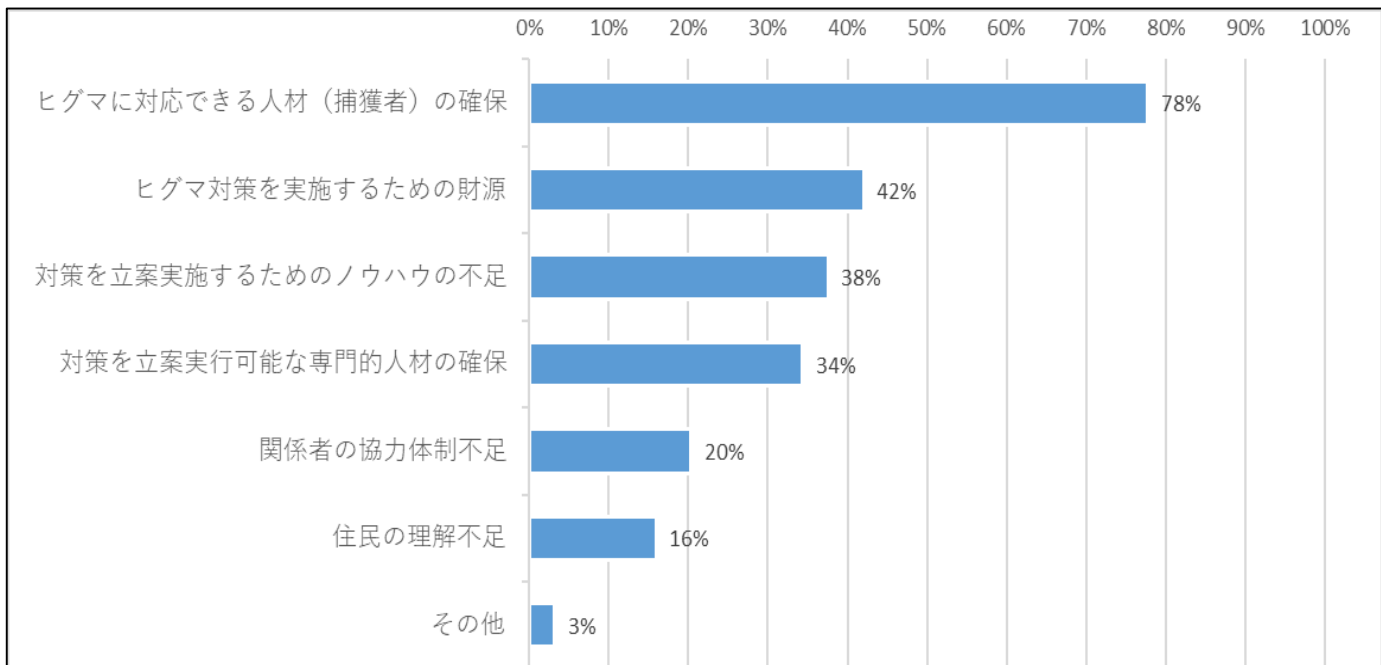


ヒグマ対策全体事項

Q5：「ヒグマの捕獲強化対策(Q4)」の中で、重要と考える取組を教えてください（複数回答可）。

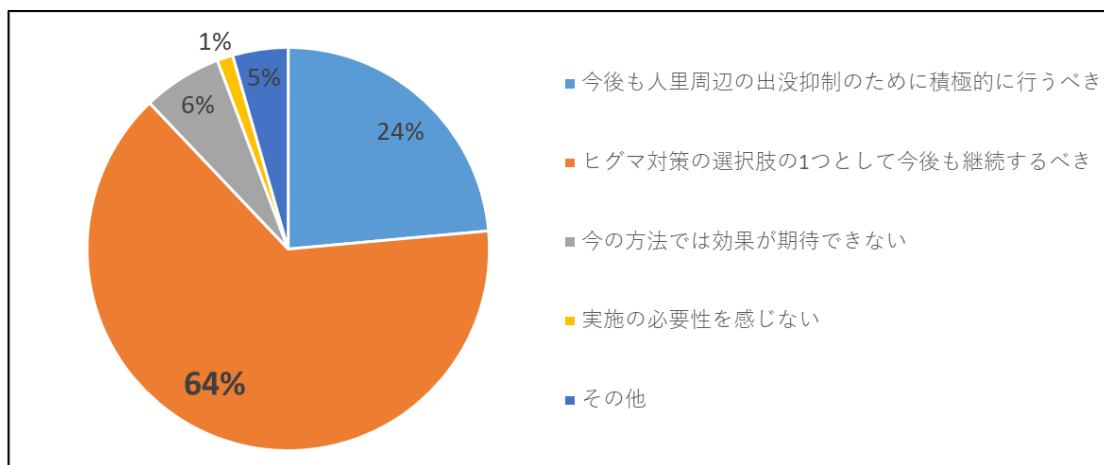


Q6：ヒグマ対策を実施する上で課題や障壁（課題等）となっている（なると思われる）ものは何ですか。当てはまるものを教えてください（複数回答可）。



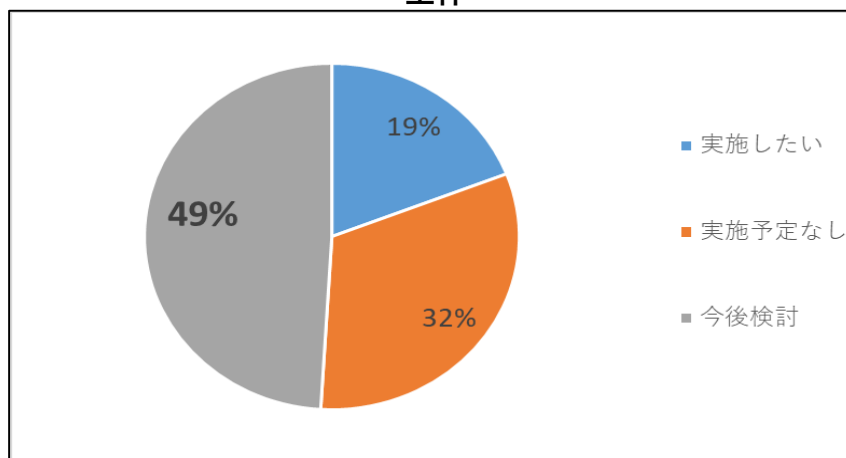
人里出没抑制等のための春期管理捕獲関連

Q7：今年の春期から、人材育成に加えて「人里出没抑制のための捕獲」について許可を出すこととしましたが、このことについて、どのように感じていますか？

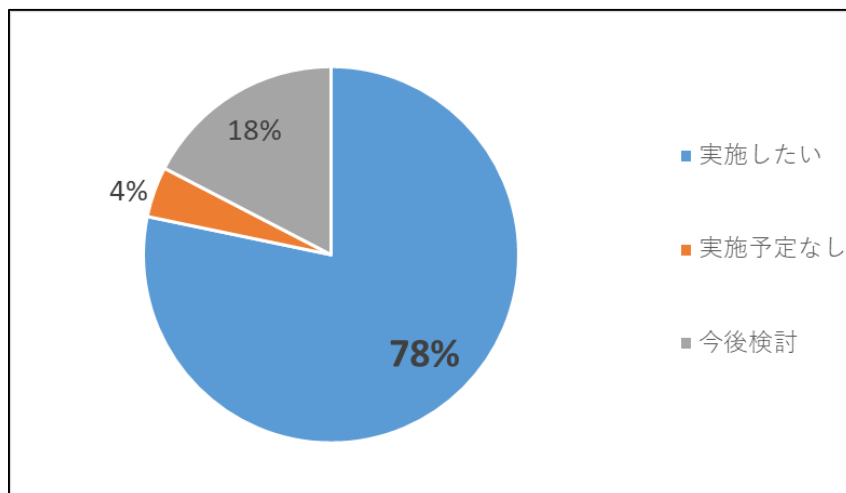


Q8：人里出没抑制等のための春期管理捕獲の今後の実施意向について教えてください。

全体

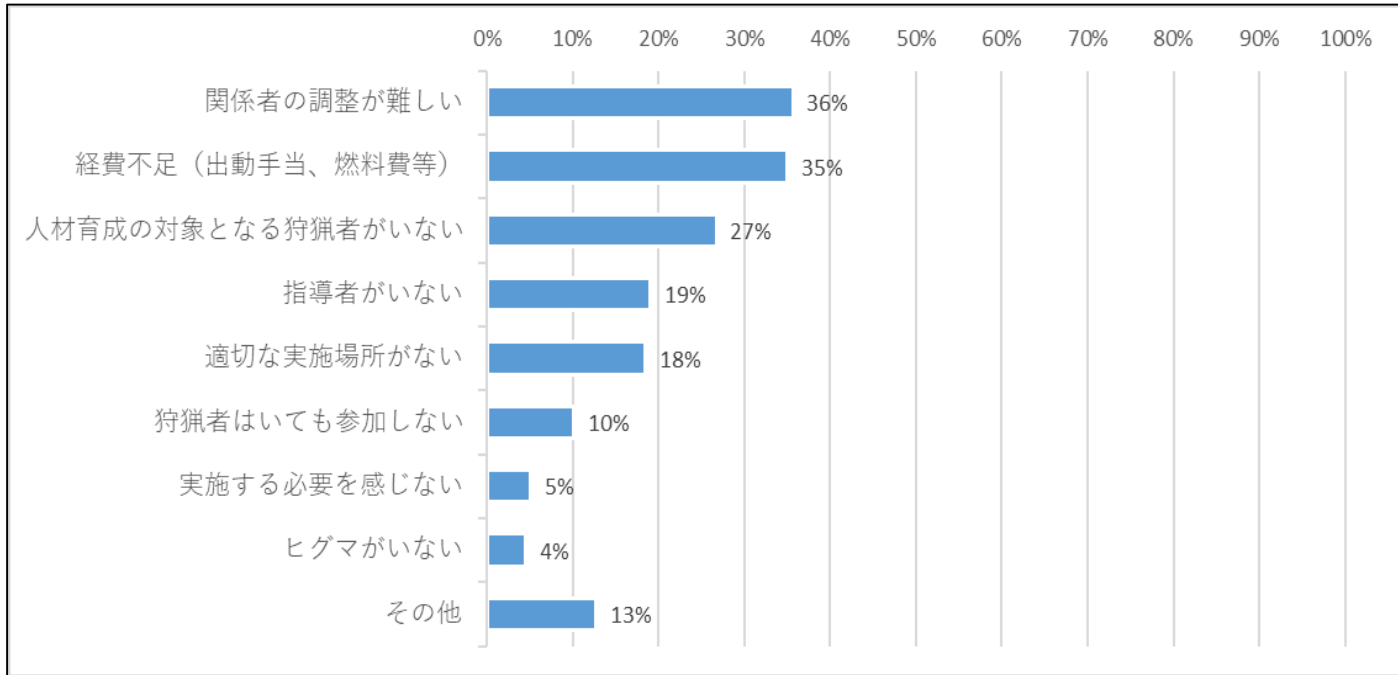


(参考) 春期管理捕獲許可市町村抜粋



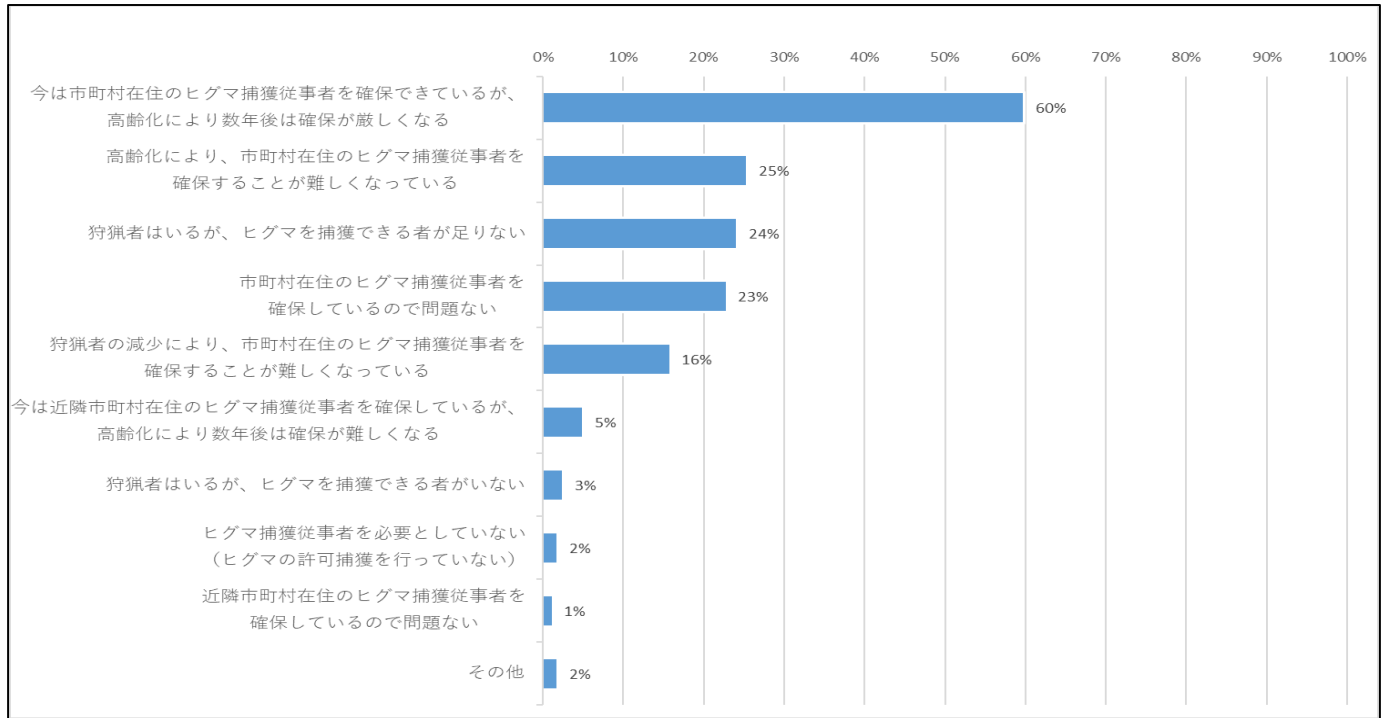
人里出没抑制等のための春期管理捕獲関連

Q9：人里出没抑制等のための春期管理捕獲に関し、障壁となっている課題を教えてください（複数回答可）。

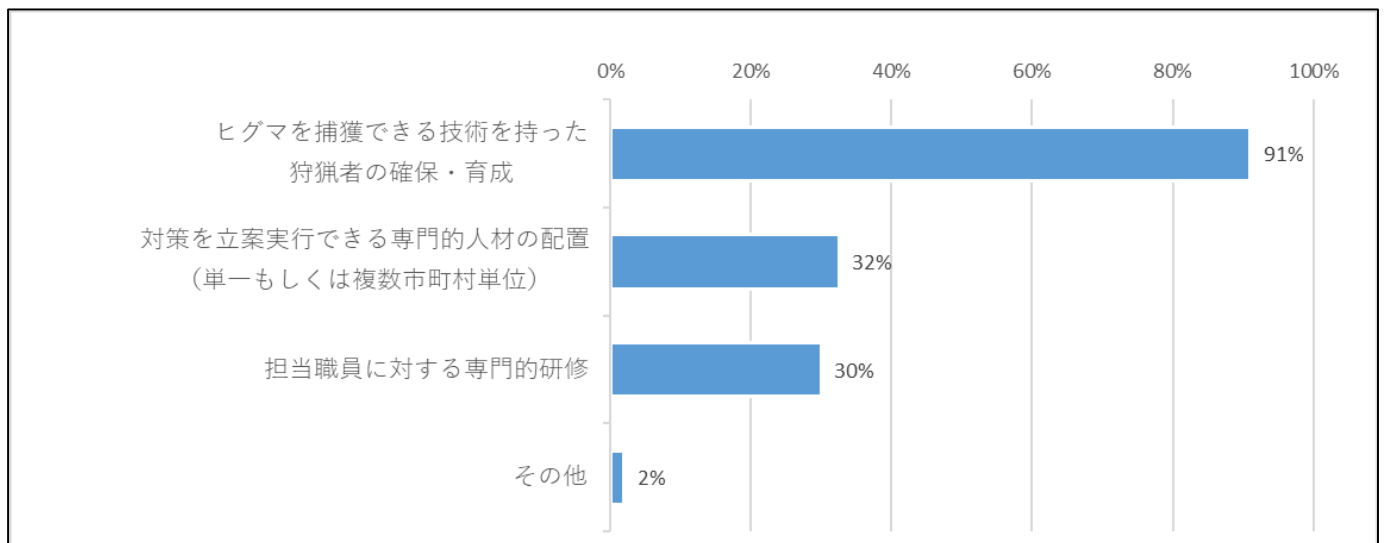


ヒグマに対応できる人材の確保関連

Q10：ヒグマ捕獲従事者の確保について、貴市町村の現状について当てはまるものを教えてください（複数回答可）。

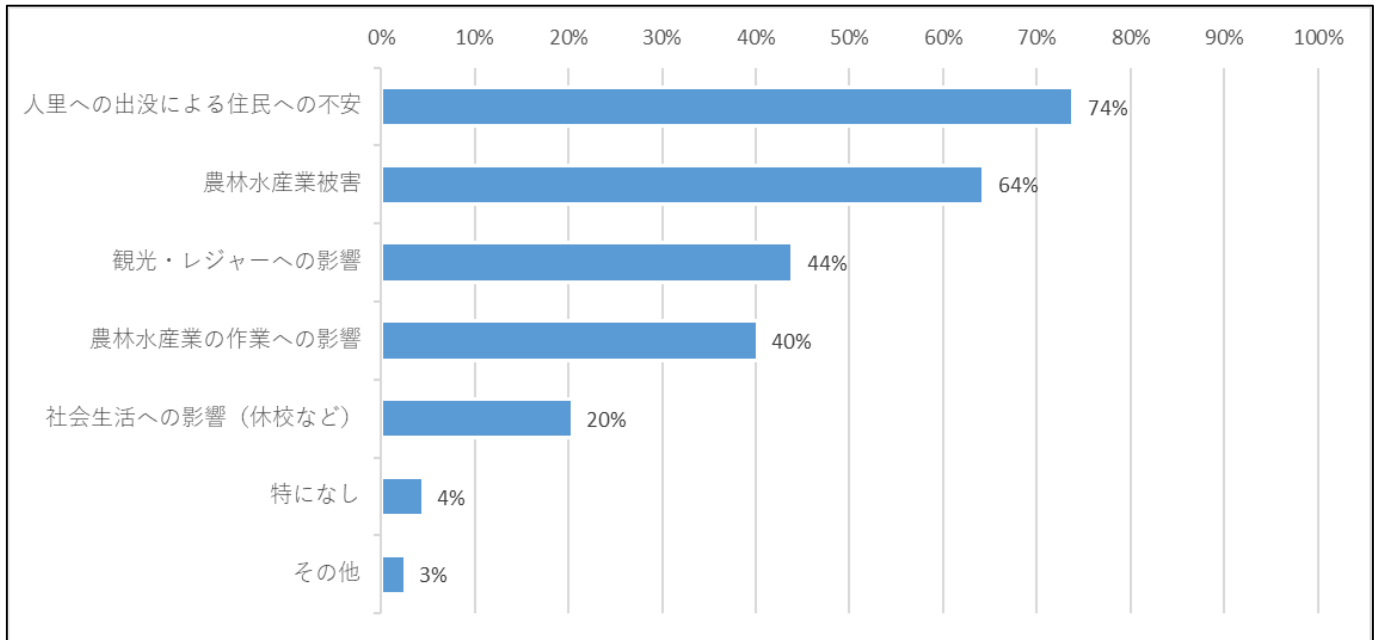


Q11：ヒグマ対策に必要な人材の確保のために重要と考える取組を教えてください（複数回答可）。

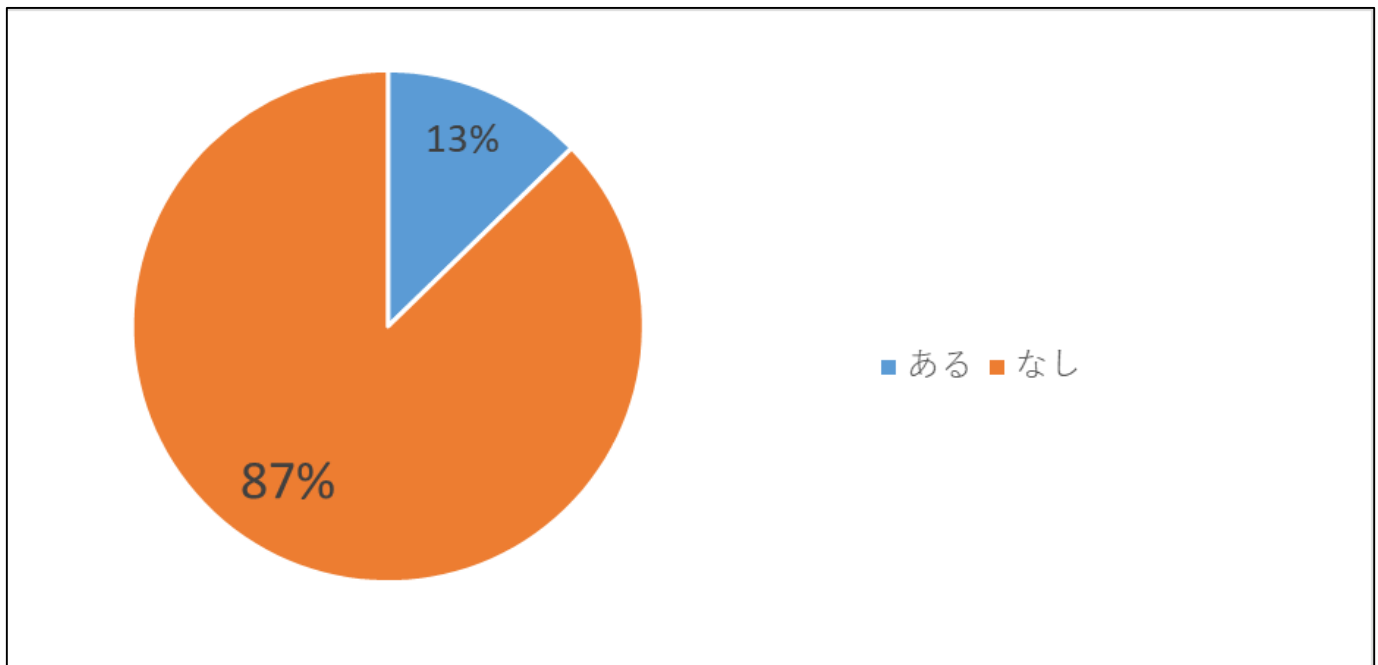


あつれき関連

Q12：貴市町村で、およそ過去5年の間に生じているヒグマによるあつれきで該当するものを教えてください（複数回答可）。

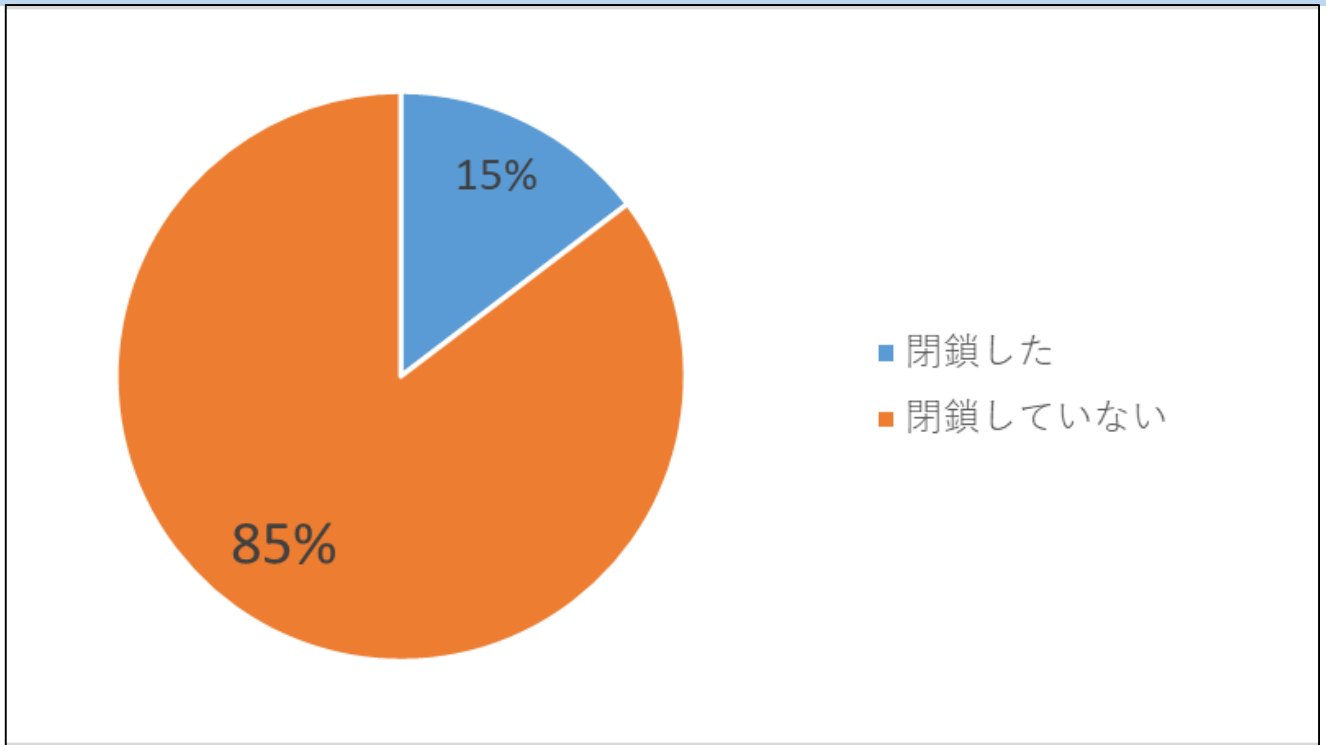


Q13：ヒグマの出没が原因で、昨年度の貴市町村立の学校が休校・登校を遅らせる・集団登下校対応などの対応を行いましたか。対応を行った場合は、件数について教えてください。



あつれき関連

Q14：ヒグマの出没が原因で、昨年度の貴市町村管理施設を閉鎖しましたか。
閉鎖した場合は回数について教えてください。



Q15：Q14で閉鎖した対応実績がある場合、どのような対策をとられましたか？

○解除した

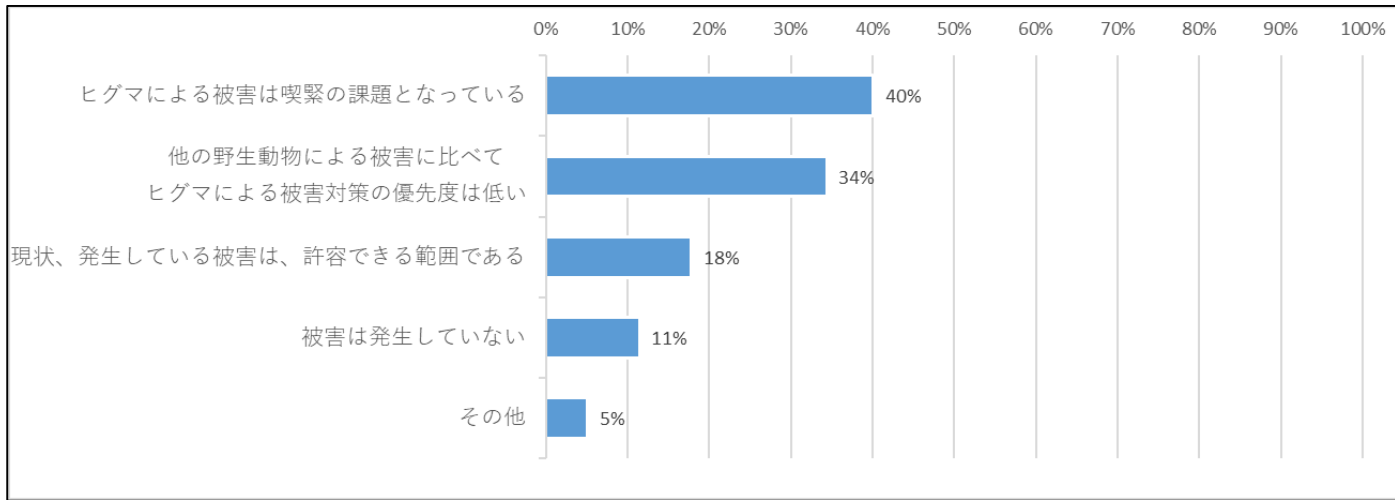
- ・一定期間閉鎖し、出沒情報（痕跡）の無いことを確認した後、閉鎖解除。
- ・関係課での周辺痕跡散策。⇒ 痕跡無し確認後、閉鎖解除
- ・施設周辺に電気柵を設置し施設内に侵入しないように対策をしたケースと、ヒグマの出沒などの痕跡がないことを確認して再開したケースがある。

○閉鎖したまま

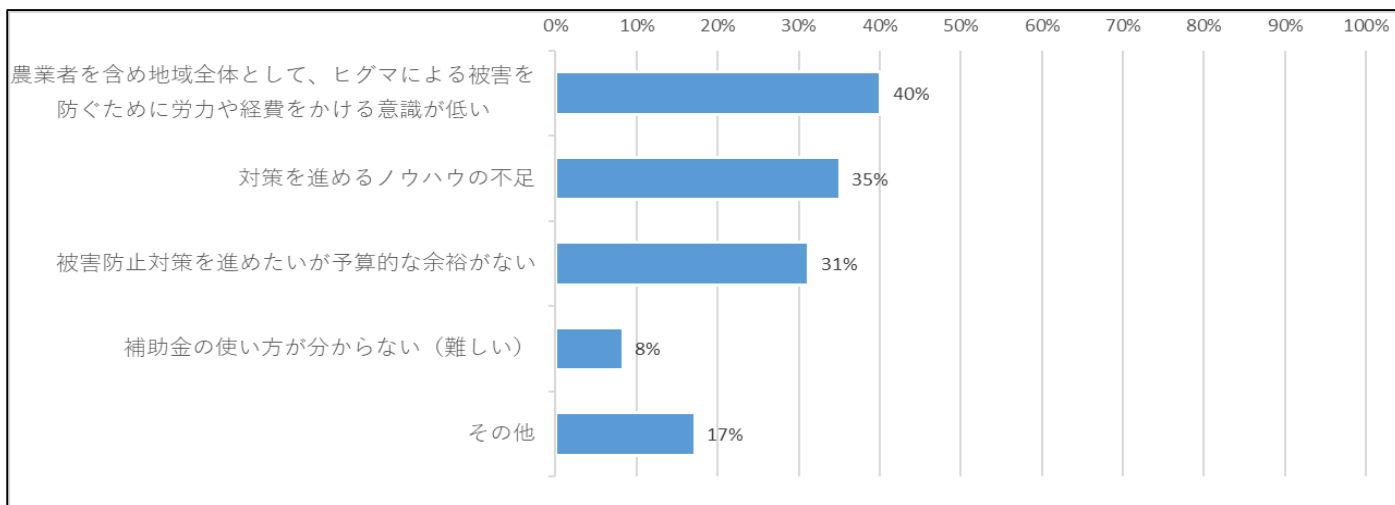
- ・一定期間閉鎖し、そのまま冬期閉鎖。
- ・例年より数週間早めに閉鎖。
- ・ヒグマ出沒の危険があるため、シーズンいっぱいのキャンプ場の閉鎖を決定した。

あつれき関連

Q16：ヒグマのあつれきの一つである農業被害は近年上昇傾向にあります。農業被害に対する現状等について、当てはまるものを教えてください（複数回答可）。

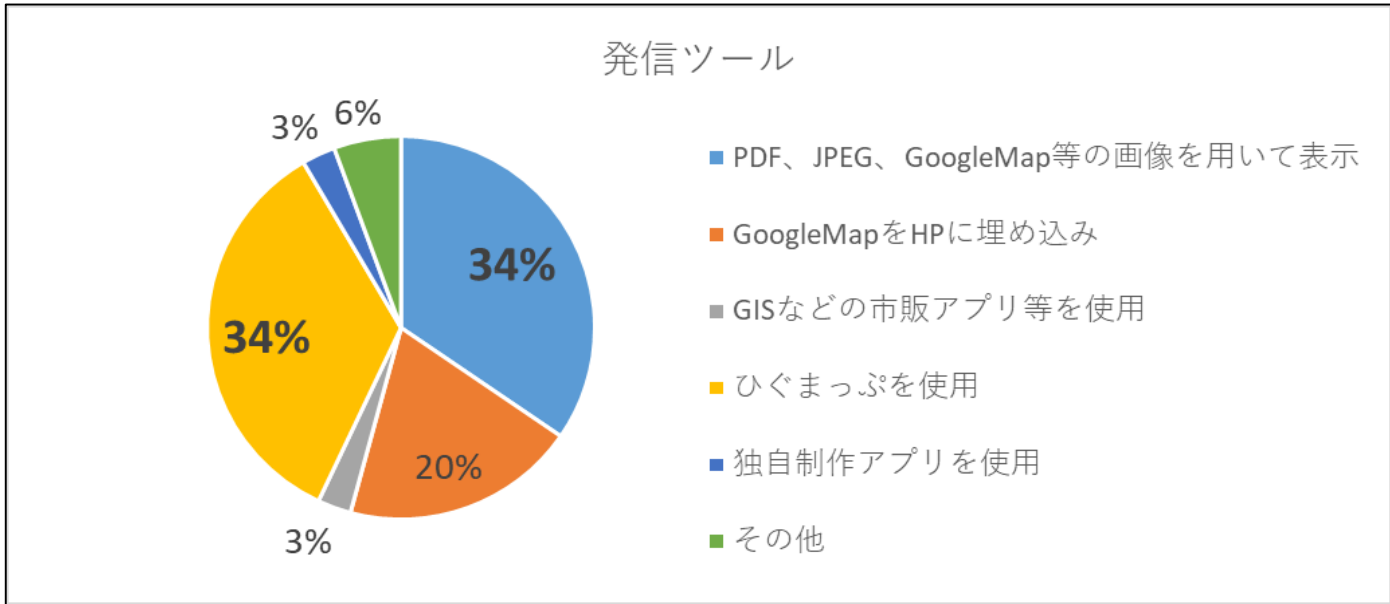


Q17：ヒグマによる農業被害対策の課題や障害となっていることについて、当てはまるものを教えてください（複数回答可）。

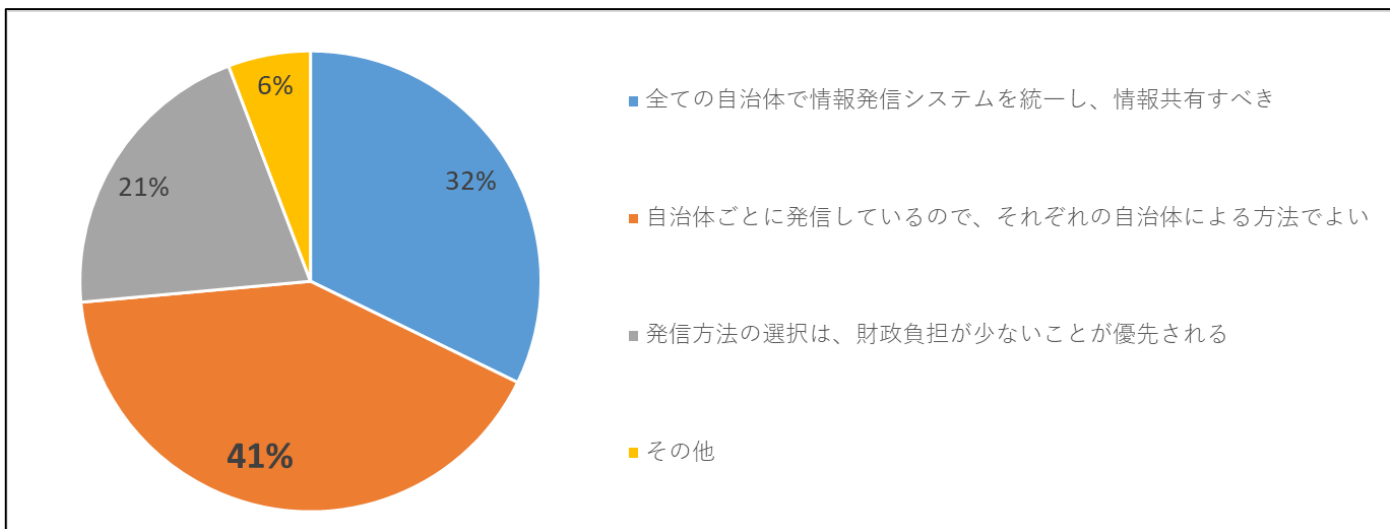


その他

Q18：ヒグマ出没箇所を住民に周知する地図情報の発信ツールを教えてください。

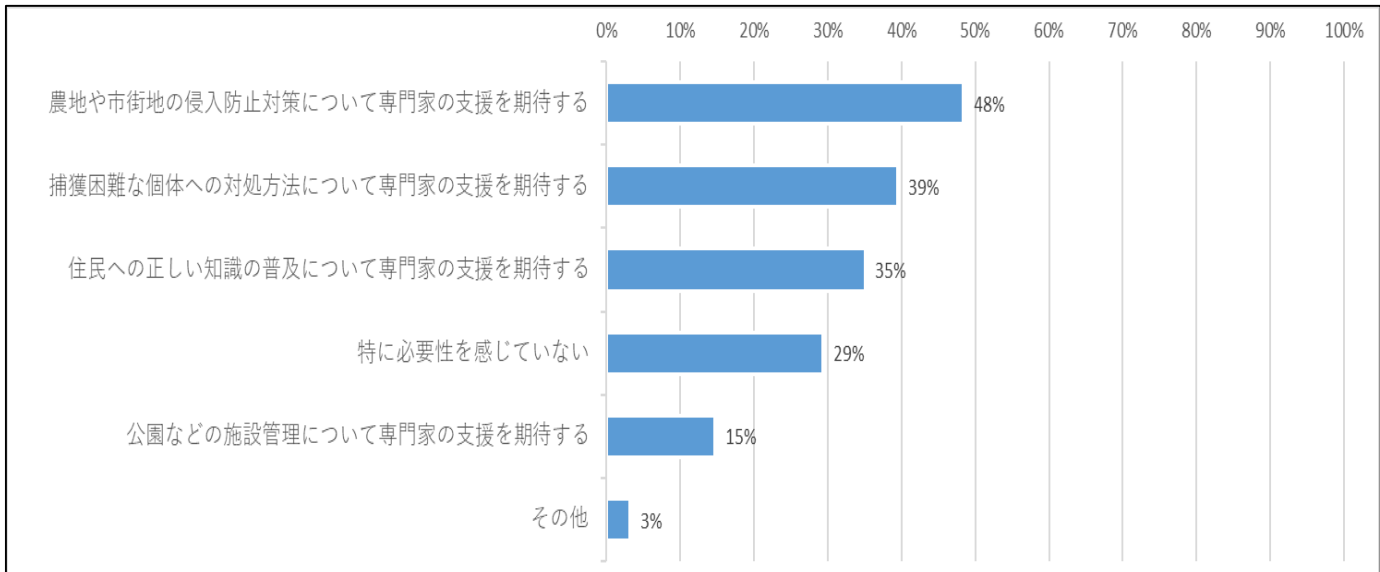


Q19：ヒグマ出没箇所の各自治体での地図情報の発信ツールについて、どのように思われますか。



その他

Q20：道では市町村等のヒグマ対応困難な事案に対する助言や指導等の支援を行うため、専門的人材を派遣する「ヒグマ緊急時等専門人材派遣事業」を行っています。「ヒグマ緊急時専門人材派遣事業」について、当てはまるものを教えてください（複数回答可）。



Q21：都市計画法などに基づいて「市街地」と「市街地でない区域」など明確に設定していますか？

